丸ノコで窓枠加工中、軍手が刃に巻込まれる

挟まれ巻込まれー３

災害発生時記録							
発生月日　時	3月5日（火）14時30分			工事内容	公営住宅建替工事（RC造地上3階建、敷地面積8270m2、建築面積1440m2）		
被災者	職種	大工	経験年	40	所属	直営	初期の対策状況含む事項(写真含)
被災程度	右手挫滅創、右第Ⅱ・Ⅲ中手解放骨折						
災害発生状況（写真）	被災者は卓上スライド丸ノコ（留め切りカッター）を用いて木製の窓枠を加工していたところ、丸ノコの刃が完全に停止する前に切断した材料を移動しようとして右手を伸ばしたところ、誤って軍手が刃に触れ巻き込まれて被災した。						4週間の通院加療と診断され休業30日となった。

番号	災害発生要因	人的要因	物的要因	管理的要因	同種工事の再発防止対策	コメント(追記・確認すべき事項)
1	手順書では軍手をはいての作業を禁止していたにも拘わらず軍手をはいて作業したこと		◎		1. 関係者に対し再度、作業手順書を周知させる。	丸ノコは誰でも簡単に使用できる便利な道具ですが毎年、大きな事故が発生しており使用する際は十分な教育が必要です。
2	慣れた作業で危険に対する意識が低下していたこと	○			2. 関係者に対し丸ノコが危険であることを再教育し、KY活動時に防止対策を確実に検討させる。	（丸ノコ従業者教育）

調査記入時の注意点ーー①　所属欄は5項目の該当する項目に○マークの記入　　②3要因(人的･物的･管理的)に関係･該当する要因に○ー重要要因と思われる事項に◎を記入してください。（添付要因資料参照）